

(別表第1の4)

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームつばきの里

作成日: 平成 23 年 1 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	10	・職員によって介護記録の記載内容や気付きのポイントに差がある。また、現在の方法では介護記録からケアプランへとつなげていくのに手間がかかっている。	全ての職員がケアプランに沿った内容の記録ができる。また、記録がケアプランに反映しやすいよう記載方法を考える。	ミーティングや研修により介護記録について話し合い意識統一を図っていく。また、記載方法についても記録をケアプランがリンクするようにしていく	3 か月	
2	18	子供との交流を考えているが、現状ほとんど行えていない。	定期的に子供たちと交流を取れる機会を設ける。	近所の保育園や小学校の行事に参加したり、ホームでの交流会が行えるよう相手先と連絡を取っていく。	6 か月	
3					か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。